

降雪に対する農作物の管理について

平成31年2月8日
農業技術課

平成31年2月8日10時36分発表の気象庁予報部の向こう一週間の予報では「9日は関東甲信地方の山地を中心に平野部でも大雪となるところがあるでしょう。」となっています。

次の事項を確認し、適切な対策を講じてください。

2月8日11時 山梨県の週間天気予報

日付	9 土	10 日	11 月	12 火	13 水	14 木	15 金	
山梨県 府県天気予報へ	曇一時雪か雨	晴時々曇	曇一時雪か雨	晴時々曇	曇	曇時々晴	曇一時雨か雪	
降水確率(%)	10/50/50/0	10	50	10	30	20	50	
信頼度	/	/	C	A	A	A	C	
甲府	最高(°C)	7	9 (6~10)	7 (5~10)	10 (8~12)	8 (6~11)	7 (6~10)	9 (7~13)
	最低(°C)	1	-1 (-4~1)	-2 (-5~0)	-2 (-5~0)	-4 (-7~2)	-6 (-9~3)	-4 (-7~2)
平年値	降水量の合計		最高最低気温					
甲府	平年並 1 - 13mm		最低気温		最高気温			
			-1.2 °C		10.4 °C			

◎降雪対策

○果樹

- ・防鳥網が設置してある園では、防鳥網を除去する。
- ・ブドウ、キウイフルーツ、棚栽培のモモなどでは、粗切り剪定を行い棚への着雪を少なくする。
- ・立木類では、積雪による枝折れを防ぐため支柱などで補強を行う。
- ・雪が積もった場合は、棚等の荷重バランスに注意しながら、できるだけ速やかに除雪する。
- ・加温前のハウスでは、谷や巻き上げたビニールなどへの積雪には注意し、積雪が増える場合には荷重バランスに注意しながら、速やかに除雪する。
- ・ハウスでは、降雪中加温が出来るだけの燃料を確保しておく。
- ・加温中のハウスでは、降雪直後から二重カーテンを開放し加温を始め、融雪に努める。

○野菜・花き

- ・加温ハウスでは雪が積もる前から暖房機を稼働させるとともに、二重カーテンをあけて融雪に努める。
- ・無加温ハウスでは、簡易ストーブで加温し、融雪させる。また、補助支柱を設置して補強する。
- ・トンネルに積もった雪は早めに除雪し、押しつぶされる等の被害を防ぐ。
- ・トンネル栽培では換気に注意し、トンネル内が加湿状態にならないように管理する。
- ・スイートコーン等のトンネルの準備を行うほ場では、堆肥の散布による融雪対策等を行い、準備が遅れないようにする。
- ・未使用ハウスではビニールを巻き上げるか、除去し、積雪による倒壊を避ける。

なお、農業技術課HPに降雪対策資料を掲載していますので参考として下さい。

雪害対策HPアドレス

http://www.pref.yamanashi.jp/nougyo-gjt/documents/setsugaitaisaku_honnpn.pdf